



その汗が日本の防衛力を強化する



自衛官候補生課程教育で 陸上自衛隊の基礎を学ぶ

3月31日、飯塚駐屯地へ28名の新入隊員が着隊し、第2施設群が令和4年度自衛官候補生課程教育を開始しました。
約3ヶ月にわたる各種教育の中で、敬礼をはじめとした基本動作、小銃を用いた射撃訓練、戦闘間その任務を遂行する基本的能力の基礎となる戦闘訓練等を学

び、同期と切磋琢磨し共に乗り越え、6月26日に晴れて課程教育の修了式を迎えました。候補生は、2等陸士となり各種専門的な教育を受けるため、それぞれの駐屯地の後期教育部隊に配置されます。自衛官としての第一歩を踏み出した彼らの飛躍を期待しています。



発行所
ときわぎ会九州支部
小郡市小郡2277



小郡駐屯地公式
Instagram

令和3年度後期着任

第5施設団副団長

- 前職 補給統制本部 施設部長
- 座右の銘 温厚篤実
- 趣味 スポーツ観戦



1等陸佐
大久保 芳樹

第5施設団本部付隊長

- 前職 第6施設群 運用訓練幹部
- 座右の銘 意志あるところに道は開ける
- 趣味 釣り、家庭菜園



1等陸尉
古賀 隼人

第103施設 直接支援大隊長

- 前職 健軍支処整備課長
- 座右の銘 先手必勝
- 趣味 ドライブ（食べ歩き）



3等陸佐
大浦 真査登

第303水際障害中隊長

- 前職 第66期指揮幕僚課程学生
- 座右の銘 向き不向きより前向き
- 趣味 けん玉・読書



3等陸佐
笠原 訓昭

第321基地通信中隊 小郡派遣隊長

- 前職 第304基地通信中隊電話隊長
- 座右の銘 人は石垣、人は城
- 趣味 テレビ鑑賞



1等陸尉
井野 慎二

第361会計隊長

- 前職 第364会計隊長（国分）
- 座右の銘 段取り重視
- 趣味 ソフトボール
高校野球観戦



3等陸佐
福島 光幸

小郡駐屯地業務隊長

- 前職 北海道補給処苗穂支処長
兼ねて苗穂分屯地司令
- 座右の銘 断而敢行、鬼神避之。
- 趣味 スポーツ観戦、映画鑑賞



1等陸佐
西谷 修一

新着任部隊長等紹介

令和4年度前期着任

第103施設器材隊長

- 前職 陸上幕僚監部運用支援・訓練部
訓練課器材・演習場班教育訓練
施設係長
- 座右の銘 一燈照隅
- 趣味 神社巡り、温泉巡り



2等陸佐
鳥越 宣光

第9施設群長

- 前職 教育訓練研究本部研究科戦
力化研究班長
- 座右の銘 置かれた場所で咲きなさい
- 趣味 散歩



1等陸佐
持田 将貴

第2施設群長

- 前職 陸上幕僚監部管理部総務課
広報室総括
- 座右の銘 All For One
- 趣味 ゴルフ



1等陸佐
上野 富一郎

演習場整備により訓練環境を向上 出水期に備え

排水設備を強化

第5施設団は、5月14日から23日までの間、西部方面隊が計画する第1次教育訓練基盤構築において、西日本最大の演習場である日出生台演習場整備を担当しました。

第5施設団を基幹として各師・旅団及び方面直轄部隊等約1600名の日出生台演習場整備隊を編成し、近年の降雨量の増大に伴い排水設備の強化、ボトルユニットを活用した場内の護岸整備、道路の応急復旧整備等の計23件の整備任務を遂行しました。

また、第2施設群は航空自衛隊と協同し、整備に関する技術交流を行い、陸空自衛隊の連携を深めました。

整備隊長の要望事項である「演習場使用者としての主体性を遺憾なく発揮せよ」「万件事業として指揮・管理を徹底せよ」「部隊の健全性向上の場とせよ」を具現して、各級指揮官は定められた期間内に任務を完遂するため適切に工程を管理し、与えられた任務を遂行しました。併せて、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して感染の未然防止に努めました。

整備隊は、所命の整備任務を完遂し、訓練・演習の効果的な実施及び同演習場の長期安定使用に寄与しました。



令和4年度 モニター紹介

令和4年度にご協力いただく防衛モニター及び駐屯地モニターの方々を紹介いたします。

令和4年度防衛モニター

- ・ 國武 芳和 様
- ・ 森 恵 様

令和4年度駐屯地モニター

- ・ 木村 祐二 様
- ・ 熊谷 裕介 様
- ・ 池田 政浩 様
- ・ 小関 孝俊 様
- ・ 香月 浩 様
- ・ 千徳 正晃 様
- ・ 森田 美佳 様
- ・ 船橋 千代美 様
- ・ 柳原 佐和子 様
- ・ 澁田 美由紀 様
- ・ 藤井 茂子 様

3 個部隊長が交代

着任部隊長

離任部隊長



2 施群長 上野 1 佐



2 施群長 前原 1 佐



9 施群長 持田 1 佐



9 施群長 建部 1 佐



103 施器隊長 鳥越 2 佐



103 施器隊長 木原 2 佐

はいど版



部隊の伝統とは？

高校時代、校長が朝礼時によく話された、「伝統とは勝利体験の継続なり。」を卒業から三十五年が経過した今、しみじみと噛みしめています。当時は漠然と聞き流していましたが、部隊指揮官である今、この根底には深い意味があり、その内容が自衛隊においても十分に適用されるよなあと実感しています。

人が関わる全ての物事には必ず終わりがあり、実施したコトの良否は必ず評価されるのが世の常です。良好な評価を受けた場合、又は自分達自身が手ごたえを感じた場合、関わった人々の心中は「やったぞ〜」であり、同時に「次もうまくやるぞ〜」だと思います。この気持ちを次の世代に伝え、更に次の世代に繋いでいくことが、校長の言う「勝利体験の継続」の本旨だと思います。

自衛隊勤務においても、実は同じであり、戦技競技会に限らず、訓練検閲や各種検査等の様々な場面で勝利体験を味わうことができると思います。一番大切なのは、繋ぐ人の気持ちだと思います。今いまの「やったぞ〜」を共に戦った戦友同士が共有し、そこでの苦労や体験談を次世代に確実に伝えようとする、その気持ちがないと、歴史はあるけど伝統はない組織になってしまう気がします。

着任から二年半、詩人坂村真民の「後から来る者のために」の台詞が身に染みる昨今です。

前第2施設群長
1等陸佐 前原 幸雄

あなたの未来を強くする

住友生命

1UP↑
Vitality

久留米営業部 田中
久留米営業部 緒方
久留米新中央支部 坂口

久留米営業部：久留米市日吉町14-33 住友生命ビル6F TEL.0942-32-2544
久留米新中央支部：久留米市日吉町14-33 住友生命ビル5F TEL.0942-65-3642

小郡・久留米近辺で唯一のゴルフバー！

Stay Gold

～ゴルフプレー料金【1時間】 07/22/23

1～2名様【お一人様】	2,000円(税別)
3名様【お一人様】	1,500円(税別)

クラブ・グローブ 無料貸出 営業時間 18:00~24:00

ご予約・お問い合わせはこちら TEL.090-9588-4323 〒838-0144 福岡県小郡市祇園1丁目7-5

求む！売却不動産！
(家・土地・マンション)

◆不動産で収入を得たい！
◆未利用の土地・建物をどうにかしたい！

0942-23-9958 まで！
(株)後藤不動産

小郡市小坂井508-3(七夕通り) 定休日：毎週水曜日

※防衛省共済組合小郡支部指定店(割引制度有)

小郡霊園

小郡市井上533-1(青寿苑様斜め横)
☎0120-150-511
または0942-73-3161

交通アクセス良好 ●小郡市内循環バス「井上」バス停より徒歩1分

新車・中古車販売、各種整備、钣金塗装

(有)山下自動車

駐屯地営門すぐそば！朝出して夕方持ち帰り。

1日車検・钣金塗装・各種整備等
些細なことでもご相談ください。
TEL 0942-72-6201

いけばなで空間に美を

草月 sogetsu

いけばな 草月流

三井郡大刀洗町下高橋3536-2 TEL 0942-77-4551
師範 堀内 草主

第2施設群

群は、6月26日に令和4年度自衛官候補生課程の修了式を実施しました。
約3ヶ月の教育の中で26名の候補生は、教官達の厳しさの中にも愛情あふれた指導の下、同期と共に切磋琢磨し、自衛官として必要な知識と技能を学びました。より逞しく成長した候補生は、それぞれの職種の後期教育を学ぶため全国各地へ旅立ちました。



戦闘訓練



25キロ行進訓練



互いに労う隊員



褒章を受ける第2施設群長

令和4年5月14日、令和3年度官用車無事故走行の功績により、第5施設団長から、日出生台演習場にて褒章を受けました。令和3年度における無事故無違反走行距離は66万574kmであり、令和元年度以降、無事故無違反走行を継続しているため、3年連続の受章となりました。このような褒章を受けた第2施設群の記録は、日本中の施設群の官用車無事故走行の歴史にその名を刻みました。

第9施設群

第391施設中隊は、日出生台演習場において、設置型土のうによる陣地の構築訓練を実施しました。
昨年担任した方面隊施設集合訓練の成果等を反映するとともに、他職種等に対する技術指導を通じて群内のみならず、西方各部隊の築城能力等の練度向上を図りました。



設置型土のう構築中の隊員



設置型土のう全体像



中隊長による団長への状況報告



団長との記念撮影

第376施設中隊は、4月12日に都城駐屯地において団長初度視察を受けました。中隊長による状況報告後、中隊管理施設の巡視、郷土館の観覧等、都城駐屯地における中隊の活動状況を確認していただきました。また、団長の訓示では国防に任ずる中隊に対する熱い思いと各隊員への労いを頂き、隊員の職務に対する意欲の向上と今後の中隊における隊務運営の資を得ることができました。

第103施設器材隊

第103施設器材隊は、令和4年6月12日から19日までの間、大野原演習場において、第2次隊野営訓練を実施し、ライナープレートをを使用した陣地構築を練成しました。架橋中隊は、車両用掩蓋壕、特殊器材中隊は、指揮所用掩蓋壕をそれぞれ構築しました。器材隊としての従来の課目である渡河・交通・建設に加えて、陣地構築・障害構成等を練成し、任務遂行のため、幅広い施設技術の練度向上を図っています。

車両用掩蓋壕の構築
(架橋中隊)指揮所用掩蓋壕の構築
(特殊器材中隊)

お食事処 ひろ

*日替ランチ ¥600 (税込)
デミコーヒー付き
住所: 小郡市小郡768-5
(大原中学校グランド東) 電話: 0942-72-8687

*ほろ酔いセット ¥1,500 (税込)
瓶ビール1本、
焼酎1杯、
おつまみ1皿
電話: 0942-72-8687

“As safe as the Rock”

〜ジブラルタ・ロックのように安心〜

久留米支社
〒830-0032
福岡県久留米市東町36-8
ステーションプラザ久留米ビル4階
TEL 0942-38-5682



※防衛共済組合小郡支部指定店
現職家族、OB家族(割引制度あります)

●大原斎場 ●天国社斎場(姪の浜、油山、春日、田村)
●小郡河北苑 ●太宰府聚光院
●福津市斎場 ●福岡南区・城南区・今宿斎場

福岡葬祭連組合員 (小郡葬祭使用斎場) (株)小郡葬祭 年中無休 24時間営業
小郡市小郡自衛隊正門前 TEL.73-0344 FAX.73-0102
ホームページ ogorisousai.com



二重起爆準備をする森山士長



水際地雷の運搬

中隊は、5月25日から6月4日までの間、布引演習場において令和4年水際地雷実爆訓練を実施しました。

水際地雷の実爆は貴重な機会であることから、本訓練の教育を中隊内で普及するとともに、練成を継続し、練度の向上に努めています。

訓練に参加した森山士長は「最初は不安でしたが先輩方に指導を頂きながら無事爆破することができました。この経験を生かせるよう引き続き技能を向上させます」と述べました。

第303水際障害中隊

隊は、令和4年5月11日から24日までの間、方面各演習場において実施された第1次教育訓練基盤構築に参加し、日出生台演習場で活動した整備隊本部の指揮幕僚活動支援及び約400食に及ぶ給食支援等を実施して任務完遂に寄与するとともに、各班の訓練練度を向上させました。

また、6月13日から15日の間、高良台演習場等において隊練成訓練を実施し、各班の基本的行動及び班長・組長の指揮について練成し、練度を向上させました。



警戒位置の選定の様子



支援部隊と共同で調理を行う様子

第5施設団本部付隊



必勝の信念で一心不乱（東合川）



安全機航第一（東合川）

中隊は、6月15日から17日までの間、東合川渡河訓練場において第2次中隊練成訓練を実施しました。

本訓練は、漕舟・機航・軽門橋の組立・運航を集中的に練成し、渡河作業能力の向上を図るとともに水難救助要領を演練し、災害対処能力の向上を図る目的で実施しました。

漕舟については3個班対抗による競技会を実施して練成の成果を確認するとともに団結の強化及び士気の高揚を図りました。

軽門橋の組立については、組立・撤収を繰り返し、組立時間を大幅に短縮させるまで練度を向上させ、最後に車両の搭載・運航・卸下まで実施して訓練目的を達成しました。

第305ダンプ車両中隊

大隊は、令和4年4月20日から23日までの間、第1回大隊野営を実施し、移動・展開・警戒・自衛戦闘、支援業務、大隊統制で通信訓練及び炊事訓練について演練しました。

また、令和4年5月13日から23日までの間、第1次教育訓練基盤構築に参加しました。西後支整備隊として野整備支援隊及び作業中隊を編成し、野整備支援隊は156件の故障整備を実施し、作業中隊は、日出生台演習場の東地区中部の草刈り・側溝整備を実施しました。



草刈り機の故障整備



射撃準備完了！

第103施設直接支援大隊



生活習慣病検診



栄養管理士の説明

小郡駐屯地業務隊は、駐屯地所在部隊の給食委員に対し、翌月の献立、喫食率の現況等について伝達し情報共有を図るとともに、部隊からの意見・要望事項を確認し、献立の魅力化と栄養管理のため、今後の献立メニューに反映させました。

また、駐屯地医務室において5月末までに駐屯地所在隊員等779名の定期健康診断及び448名の生活習慣病検診を終了し、今年度から駐屯地で試行されるTHP（隊員の健康管理施策）の資となりました。

駐屯地業務隊

絆で繋ぐ後輩へ

第361会計隊

隊は、令和4年6月25日・26日の1夜2日、大野原演習場で野外練成訓練を実施しました。年度当初から段階的に練成を実施するとともに若年隊員が多い隊の特性を踏まえ、課目教官に若年陸曹を指定し野外行動能力及び実員指揮能力の向上を図りました。当日は降雨でしたが全隊員が任務を理解するとともに、駐屯地での段階的な練成の結果、若年隊員が奮闘し目標以上の成果を上げました。



若年陸曹教官（駐屯地）



後方の守り（歩哨陣地）

基通小郡派遣隊

派遣隊は、本年度4月、5月及び6月の三度にわたり部隊訓練を行い、システム通信技術及び戦闘戦技能力の向上を図りました。日々、通信器材及びICT通信技術が進化していく状況の中で、今後も更に能力の向上に励み、「いざ」という場面において、能力を発揮し、みなさまの信頼と負託に答えさせていただきます。今後もご支援及びご協力をよろしくお願い致します。



臨時電話構成



システム構成

警務隊小郡連絡班



防犯講話



防犯指導取締

警務連絡班は、4月6日、春の全国交通安全運動に伴い、防犯指導取締及び防犯講話を実施しました。団4科等と連携したアルコールチェックの支援、交通安全に関する声掛けの実施及び各種犯罪防止について防犯講話を実施し、防犯意識の醸成を図り、隊員の交通安全意識の高揚に寄与しました。

スポットライト



ベストボディ大会での谷3曹

第103施設器材隊架橋中隊の細マツチヨ谷3曹を紹介します。谷3曹は、ストイックに肉体を鍛え、その肉体美を武器に、今年は福岡県ベストボディ大会4位の好成績を獲得しました。過去最高は3位ですが、体脂肪率5%のボディに更に磨きをかけ、来年は「優勝」を狙っています。また、ストイックな性格と迷彩服の上からでも想像できる胸板の厚さから、人望も厚く、後輩隊員から大変慕われるナイスガイです。

紹介者 第103施設器材隊架橋中隊

陸曹長 橋 敏彦

職場のナイスガイ

第5施設団本部付隊のナイスガイ後藤士長を紹介いたします。後藤士長は、部隊配属以来、有線通信手として、有線構成や器材整備等の任務に取り組んでいます。また、前任陸士長として後輩を善導し、体力錬成を共にしたりと後輩育成に積極的に取り組み、令和4年7月1日付で陸曹候補生に指定され、陸曹教育隊等への入校に向けさらに自己研鑽に励んでいます。今後、部隊の「期待の星」になると確信しています。



有線構成訓練（杭打入）

紹介者 第5施設団本部付隊 3等陸曹 田中 延昌

家族投稿



クリスマスに出産予定

近年、駐屯地周辺でも自然災害等が多発しておりますが、第5施設団をはじめとする小郡駐屯地所在隊員の皆様の御活躍により、安心した不自由のない生活が送れますことに感謝しております。直接関わらせて頂く機会はコロナ禍で減少していますが、隊員皆様が活気あふれ、地域を大切にされているのを感じております。

元自衛官として、自衛官の夫を持つ妻として、そして小郡市民として、微力ではありますが小郡駐屯地、そして隊員皆様のサポートしようと思っております。

投稿者 第361会計隊

3等陸曹 大屋

隆史ご家族

全国異動者の声



15年振りの第2施設群での勤務！
おかえりなさい

令和4年3月、光栄にも自分の自衛官人生の出発点である第2施設群に副群長として帰還することとなりました。東方の第1施設団を終え、再び第5施設団に勤務して感じることは、「高い緊張感」、「一つの訓練の「現実味」」であります。

投稿者 第2施設群本部 2等陸佐 深町 竜二

定年退官者・予定者紹介

定年退官者

第103施設器材隊

准陸尉 山口 奏徳

令和4年6月10日付

陸曹長 藤田 清和

令和4年6月21日付

小郡駐屯地業務隊

1等陸曹 楠本 吉春

令和4年6月19日付

定年退官予定者

第5施設団本部

2等陸尉 前原 郁雄

令和4年8月29日付

第2施設群

陸曹長 牟田 新一

令和4年8月9日付

陸曹長 村瀬 保幸

令和4年9月26日付

第103施設器材隊

准陸尉 大塚 頼三

令和4年7月30日付

准陸尉 中山 仁

令和4年9月13日付

地域とともに

防衛・駐屯地モニター委嘱式
令和4年4月3日(日)



小郡駐屯地桜並木ウォーク
令和4年3月25日(金)～27日(日)



小郡駐屯地成人式
令和4年1月14日(金)



施設科幹部OB会(ときわぎ会)九州支部
会員募集

西方管内の3尉以上の退官(予定)者は
どなたでも入会できます!

管内の会員相互の親睦と施設科部隊の支援をしています

入会の連絡はこちら

連絡(取次)先: 小郡駐屯地第5施設団本部広報班
TEL: 0942-72-3161(内線:218)

朝倉東高校体験学習等支援
令和4年4月27日(水)



生活体験支援

令和4年4月12日(火)～13日(水)



えんじの若葉
立派な自衛官になるぞ



中隊での職務

施設機械整備手

入隊の動機

東日本大震災の自衛隊の活躍を見て

第103施設直接支援大隊第2直接支援中隊

陸士長 廣嶋 亨

皆さんは小郡駐屯地と飯塚駐屯地以外に第5施設団が存在しているのをご存じでしょうか?
実は、大分県由布市にある湯布院駐屯地、宮崎県都城市にある都城駐屯地に第5施設団の部隊が駐屯しているのです。その2つの部隊と近隣の観光スポットを紹介します。
皆さん、第5施設団での勤務いかがでしょうか?

こんなところに?
第5施設団

湯布院駐屯地



由布市に駐屯する第368施設中隊は、渡河器材小隊と交通小隊で編成される部隊です。
味方部隊の通行を確保するため道路や橋を維持補修するのが主な任務となります。演習場の近くに駐屯しているのもあり整備を担当する機会が多く、油圧ショベル等の器材オペレータを育成しやすい環境です。
若手隊員からベテラン隊員まで活気にあふれた部隊です。

湯布院フローラルヴィレッジ



湯布院駐屯地から約900mの位置にある湯布院フローラルヴィレッジ。イギリスのコッツウォルズ地方の田舎の村を模倣して作られたアミューズメント施設です。
可愛い街並みは女性や、家族連れにも人気です。

都城駐屯地



都城市に駐屯する第376施設中隊も、第368施設中隊と同様の任務をこなします。
宮崎県と鹿児島県の境界に位置し、小郡駐屯地と約250km離れています。
376施設中隊の隊員を見かけたら「久しぶりだね」となることしばしば…。こちら、若手隊員からベテラン隊員まで活気にあふれた部隊です。

高千穂牧場



動物たちと触れ合うことのできる観光牧場。乗馬体験や牛の乳搾りなど、なかなか体験できないことも。
子供から大人まで楽しめるスポットです。

小郡駐屯地担当



元永 綾子



柳 優季

NEWin1

日本生命保険相互会社 久留米支社

常駐員並びに担当営業職員を
よろしく願い申し上げます。(内線384)

984-21-27

麺屋 GAGA 我が家

福岡県小郡市横隈1586-6
TEL 0942-75-1103

menya-gaga.com

レーブ・ド・ベベ

〒838-0105 福岡県小郡市横隈1571-1 営業時間9:30～19:00
電話: 0942-75-2020

フコク生命

富国生命保険株式会社

久留米第一営業所 ☎0942-34-1191

〒839-0864 福岡県久留米市百年公園1-1 久留米リサーチビル6F

甘木営業所 ☎0946-24-1373

〒838-0068 福岡県朝倉市甘木1182 フコク生命ビル2F